

岩手県感染症週報

平成14年第23週（6月3日～6月9日）

岩手県結核・感染症情報センター

第23週の概要

1 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

2 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

3 類感染症

- ・患者発生の報告はありませんでした。

4 類感染症（全数把握対象疾患）

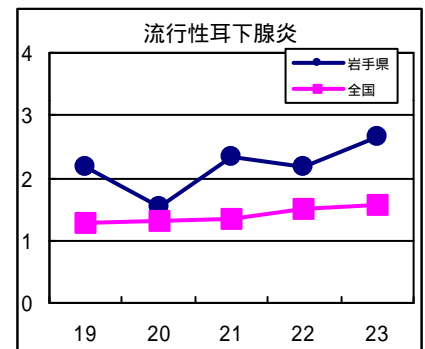
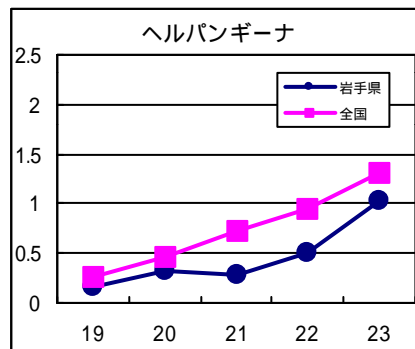
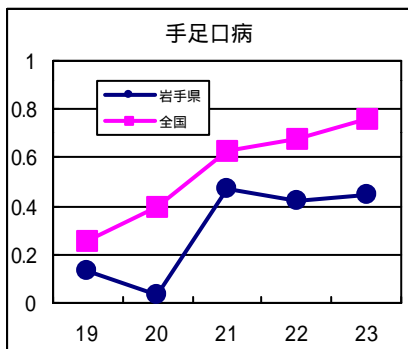
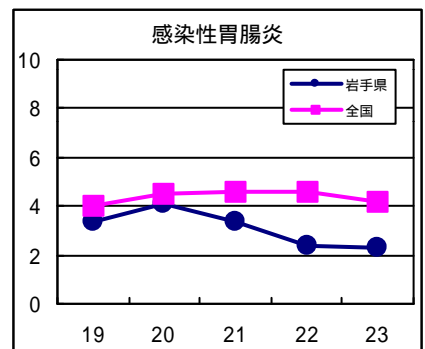
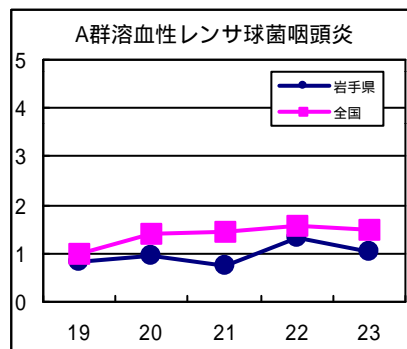
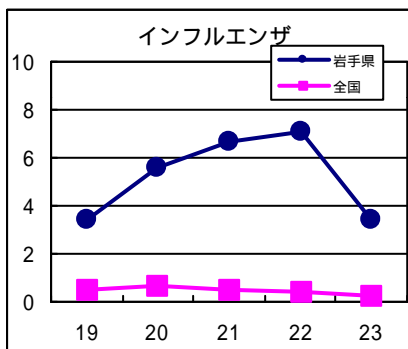
- ・患者発生の報告はありませんでした。

4 類感染症（定点把握対象疾患）

- ・インフルエンザは定点当たり患者数が3.4人と5週ぶりに減少しました。先週まで患者数が多かった水沢、久慈地区をはじめ、すべての地区で患者数が減少しました。
しかし、集団感染による学年閉鎖措置がとられている学校もあり、まだ注意が必要です。
- ・A群溶レン菌咽頭炎は5月から増加を続けていた盛岡地区でやや減少しました。
- ・感染性胃腸炎は、花巻、北上、久慈地区でやや患者数が多くなっています。
- ・手足口病は依然北上地区で患者数が多く、盛岡、花巻地区でも増加しています。例年初夏から秋にかけて、主に幼児の間で流行するのでこれから注意が必要です。よく手を洗うことが大切です。
- ・ヘルパンギーナは花巻、北上、大船渡地区で患者数が増加しています。これから流行シーズンにはいるものと思われますので注意が必要です。
- ・流行性耳下腺炎は流行が続いている北上、二戸地区でに加え、今週に入り水沢、一関地区で患者数が増加しています。引き続き注意が必要です。

最近の注目疾患（定点あたり患者数の過去5週の動き）

（疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意）



定点把握対象疾患（過去5週の動き）

（定点あたり患者数）

疾病名	地域	週					流行傾向
		19	20	21	22	23	
インフルエンザ	岩手県	3.42	5.56	6.69	7.06	3.39	
	全国	0.5	0.64	0.53	0.42	0.23	
咽頭結膜熱	岩手県	0.03	0	0	0.05	0.05	
	全国	0.06	0.09	0.12	0.14	0.15	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	岩手県	0.84	0.95	0.76	1.32	1.05	
	全国	1.01	1.41	1.43	1.57	1.48	
感染性胃腸炎	岩手県	3.34	4.13	3.34	2.34	2.32	
	全国	3.98	4.47	4.58	4.59	4.16	
水痘	岩手県	1.42	2.61	2.03	2.24	2.5	
	全国	2.45	2.4	2.59	2.77	2.53	
手足口病	岩手県	0.13	0.03	0.47	0.42	0.45	
	全国	0.26	0.4	0.63	0.68	0.76	
伝染性紅斑	岩手県	0.11	0.16	0.13	0.29	0.05	
	全国	0.42	0.57	0.7	0.68	0.67	
突発性発疹	岩手県	0.61	0.66	0.37	0.63	0.37	
	全国	0.68	0.83	0.79	0.83	0.82	
百日咳	岩手県	0	0	0	0.05	0	
	全国	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	
風疹	岩手県	0	0.03	0.03	0	0	
	全国	0.04	0.04	0.04	0.05	0.05	
ヘルパンギーナ	岩手県	0.16	0.32	0.29	0.5	1.03	
	全国	0.26	0.47	0.72	0.94	1.32	
麻疹（成人麻疹を除く）	岩手県	0.13	0.05	0	0	0.11	
	全国	0.17	0.17	0.17	0.16	0.14	
流行性耳下腺炎	岩手県	2.16	1.53	2.34	2.16	2.66	
	全国	1.28	1.32	1.33	1.51	1.56	
急性出血性結膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	
	全国	0.07	0.05	0.04	0.03	0.04	
流行性角結膜炎	岩手県	1.42	1.33	1.25	0.58	0.58	
	全国	1.13	1.2	1.18	1.17	1.29	
急性脳炎（日本脳炎を除く）	岩手県	0	0	0.05	0	0	
	全国	0	0.01	0.01	0	0	
細菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	
	全国	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	
無菌性髄膜炎	岩手県	0	0	0	0	0	
	全国	0.08	0.09	0.12	0.12	0.14	
マイコプラズマ肺炎	岩手県	0.55	0.15	0.15	0.2	0.05	
	全国	0.16	0.11	0.14	0.15	0.19	
クラミジア肺炎（オウム病を除く）	岩手県	0	0	0	0	0	
	全国	0	0	0.01	0	0	
成人麻疹	岩手県	0	0	0	0	0	
	全国	0.03	0.04	0.04	0.04	0.02	

全数把握対象疾患（過去5週の動き）

（患者発生数）

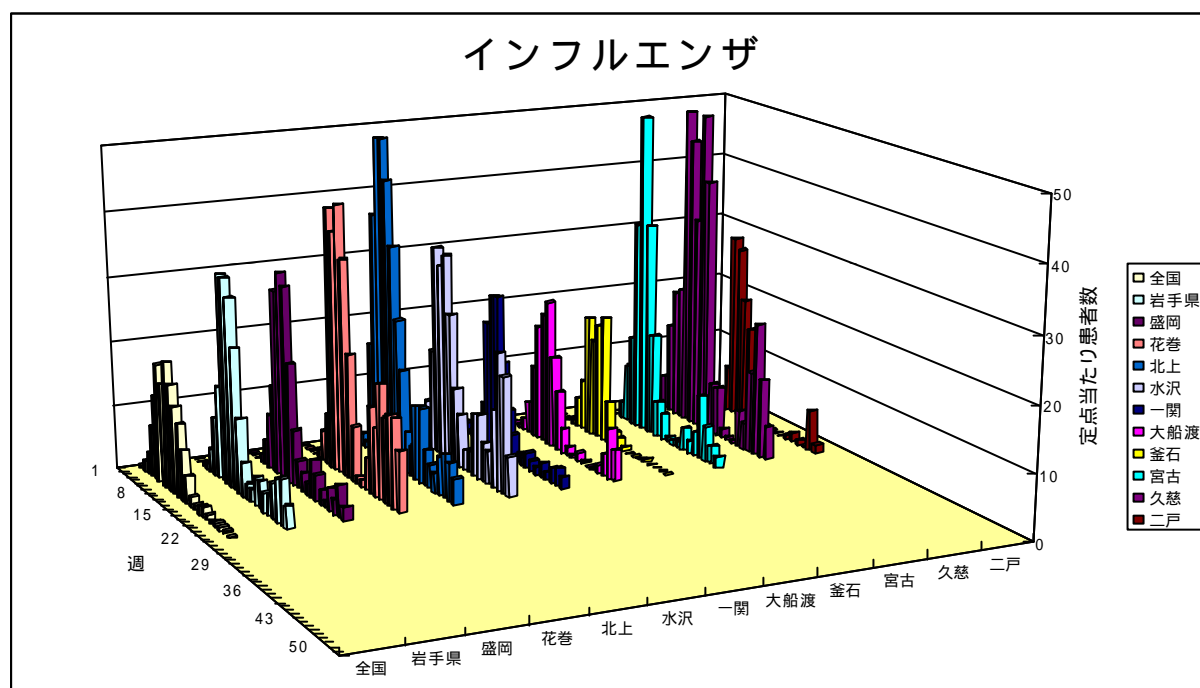
分類	疾病名	岩手県					全国		
		(週) 19	20	21	22	23	累計	23	累計
一類 感染症	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
二類 感染症	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	13
	細菌性赤痢	0	0	0	0	0	0	18	383
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	1	29
	パラチフス	0	0	0	0	0	0	1	16
	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
三類	腸管出血性大腸菌感染症	0	3	0	2	0	6	49	627
四類 感染症	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	2	4	193
	エキノкокクス症	0	0	0	0	0	0	0	4
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	0	36
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性ウイルス性肝炎	0	0	1	0	0	7	18	515
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	22
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	98
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	1	0	3	0	58
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	44
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	2	17	346
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	2
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	0	2	50
	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	2
	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
	ツツガムシ病	1	3	1	0	0	6	1	102
	デング熱	0	0	0	0	0	0	1	24
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	0	1
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	1	219
	破傷風	0	0	0	0	0	0	2	33
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	16
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	1
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
マラリア	0	0	0	0	0	0	1	36	
ライム病	0	0	0	0	0	0	0	1	
レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	1	41	

今注目の感染症

インフルエンザ

連休明け以降、今シーズン2回目の流行が続いていたインフルエンザは今週に入り、すべての地区で患者数が減少しました。

環境保健研究センターでは3月以降B型のインフルエンザウイルスを多く分離していますが、今シーズンのB型ウイルスは、国立感染症研究所から提供された診断用抗血清とよく反応するものと、反応性が乏しいものとの大きく分けて二種類のウイルスがあることがわかっています。



ツツガムシ病

盛岡地区でツツガムシ病による死亡事例が発生しました。

ツツガムシ病はダニの一種であるツツガムシの幼虫に刺された時、ツツガムシの幼虫に寄生していたリケッチアに感染して発症します。ツツガムシは山林や草地の土の上に生息していますが、幼虫の時期に一度だけ地表に出て、野ネズミなどの動物に吸着して組織液を吸います。

これからの季節（春～初冬）は本病の発生時期です。農作業等の屋外作業の時は長袖、長ズボン、長靴、手袋等を着用し、素肌の露出を避けましょう。また、農作業の後は必ず着替え、入浴をしましょう。農作業から1週間前後に高熱、発疹、刺し口等の症状が現れた場合は、速やかに医療機関を受診し、草地などの感染のおそれのある場所に立ち入ったことを申し出ましょう。

病原体検出情報

- ・第15週と第17週に採取した流行性角結膜炎患者の結膜ぬぐい液からアデノウイルス（型別不明）を2例検出しました。
- ・第20週に採取した感染性胃腸炎患者の便からA群ロタウイルスを1例検出しました。
- ・第22週に採取したA群溶レン菌咽頭炎患者の咽頭ぬぐい液からA群溶レン菌を2例（T B3246型とT11型）検出しました。
- ・第20週と第22週に採取したインフルエンザ患者の咽頭ぬぐい液からB型インフルエンザウイルスを5例検出しました。

集団感染情報

インフルエンザ様疾患による学年閉鎖措置がありました。

花巻市立湯本中学校 1 学年 6 月 7 日 5 校時～終日
6 月 1 0 日 5 校時～6 月 1 2 日

岩手県ではこれまでに69の施設（昨年度は33）で学校等の閉鎖措置がとられています。
全国ではこれまでに8,107の施設（昨年度は3,877）で同様の措置がとられています。

医療機関からの情報

医療機関で患者さんを診療している先生方からの情報をお待ちしております。

医療現場の生の声をぜひお聞かせください。

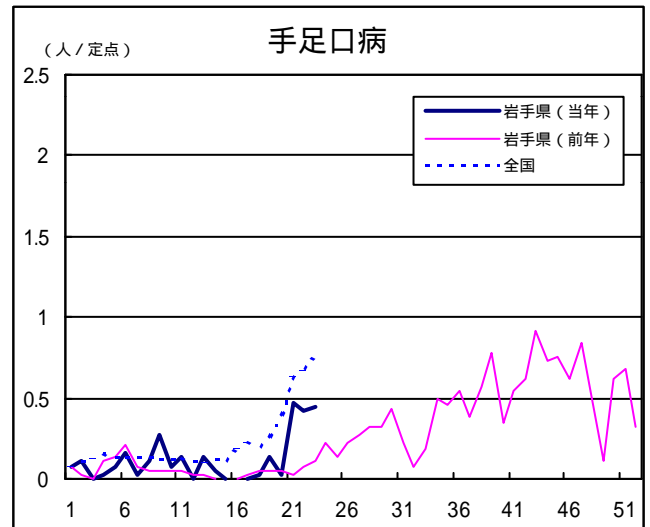
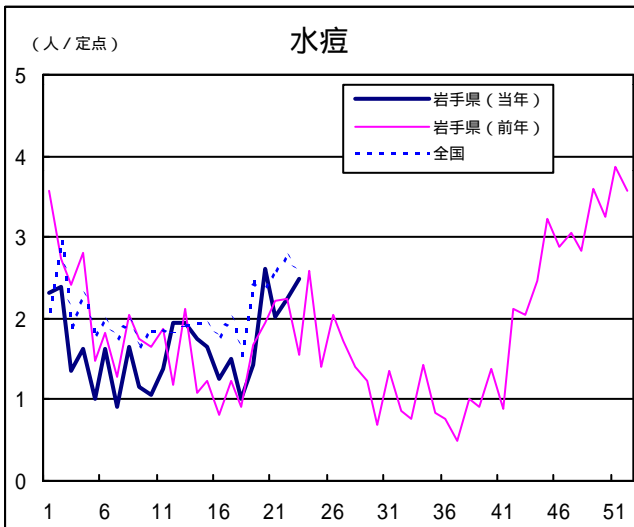
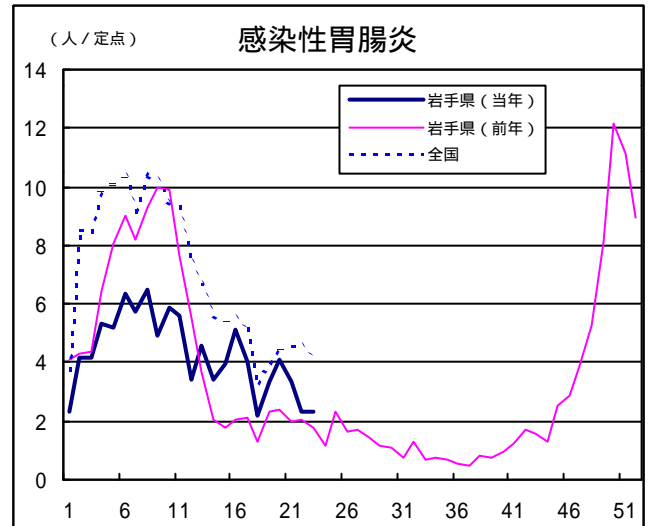
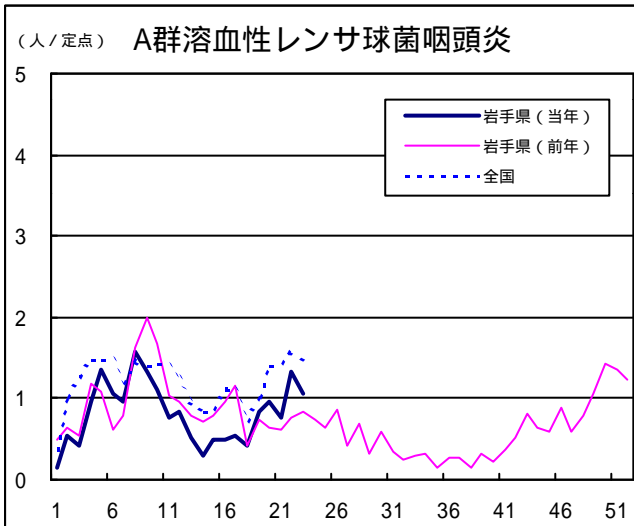
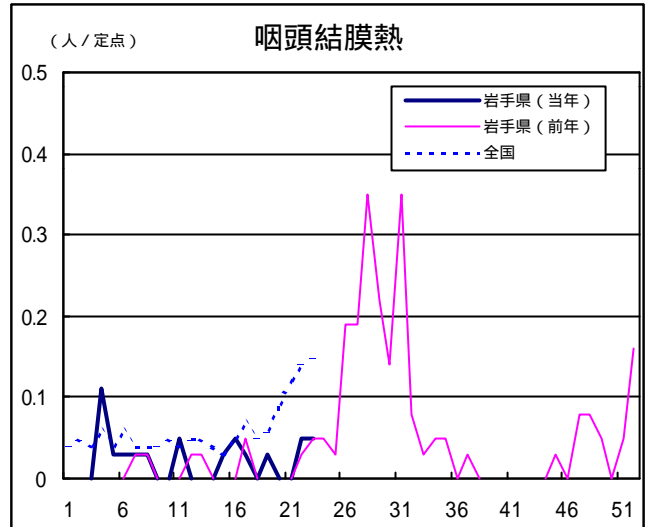
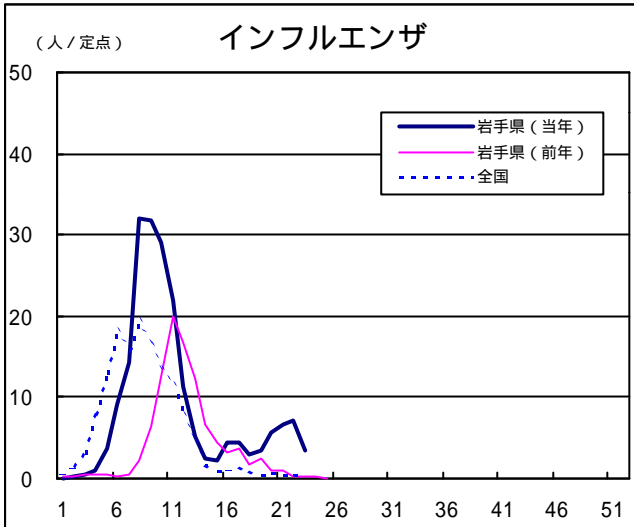
Q & A

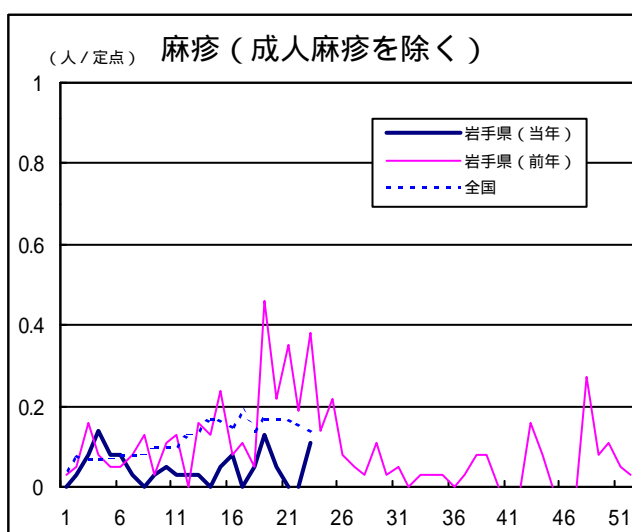
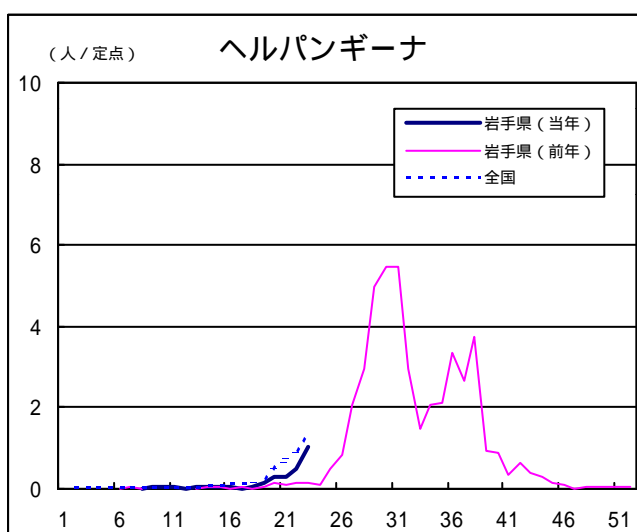
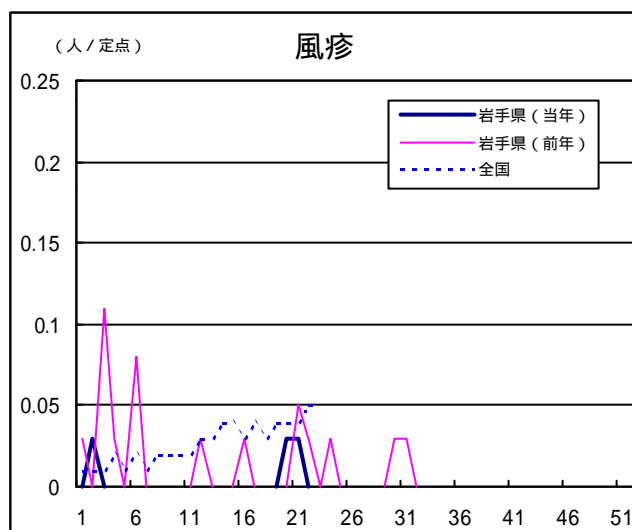
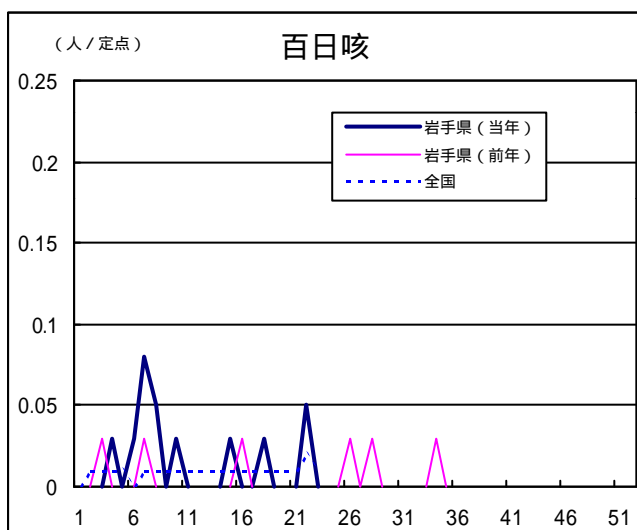
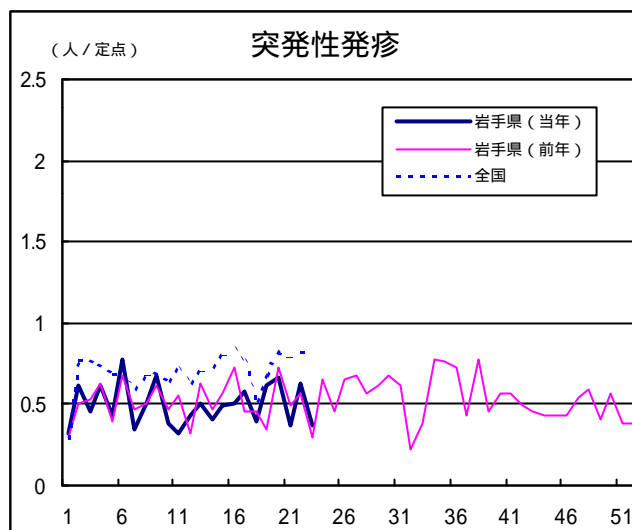
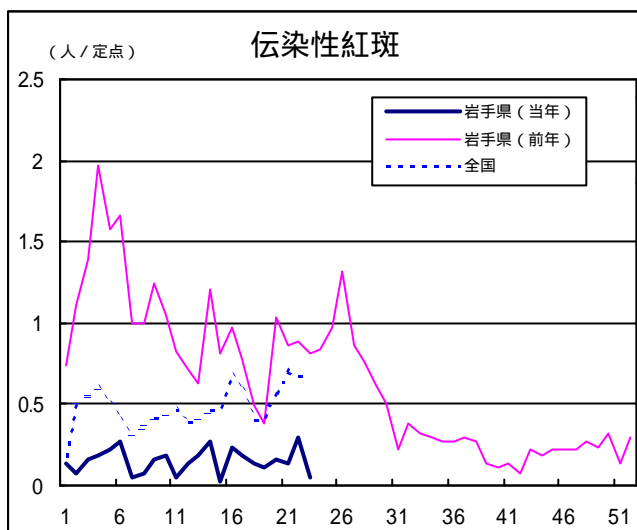
読者の皆様からのご質問をお受けしております。

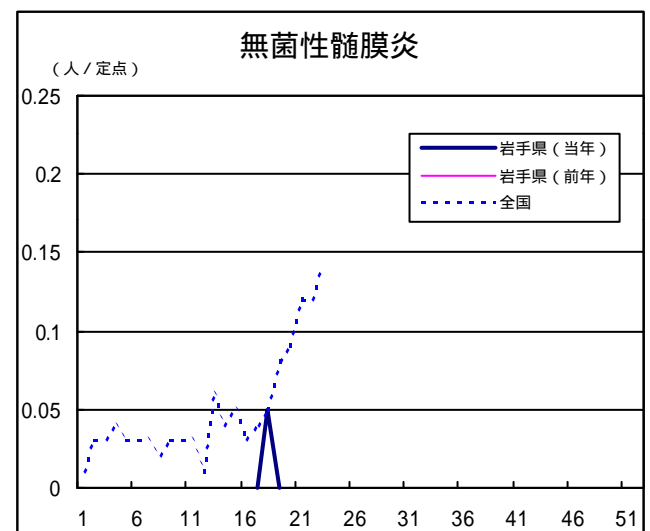
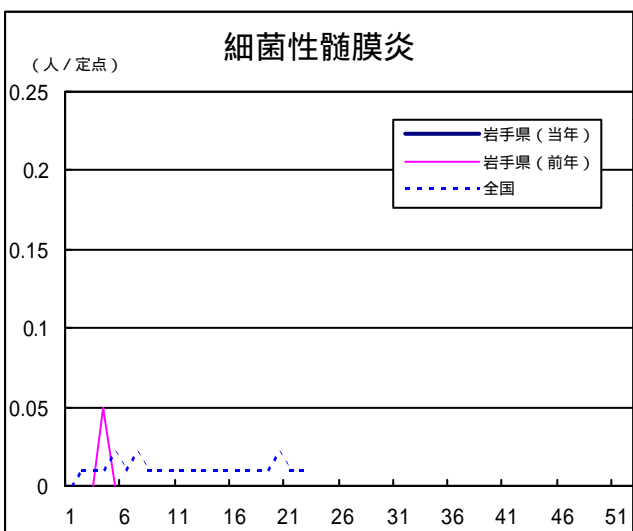
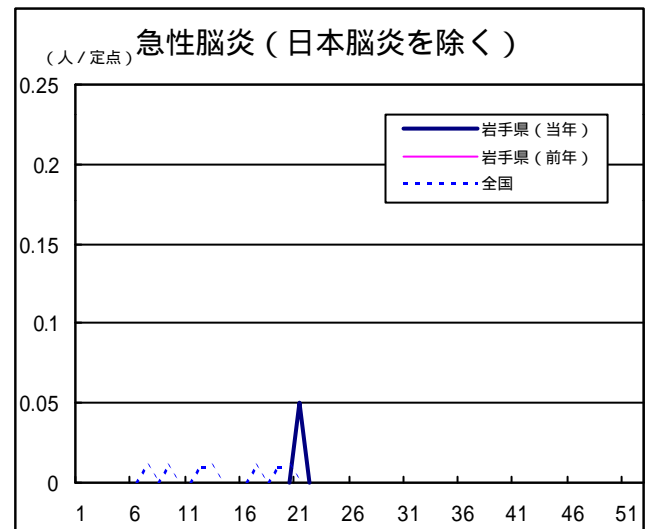
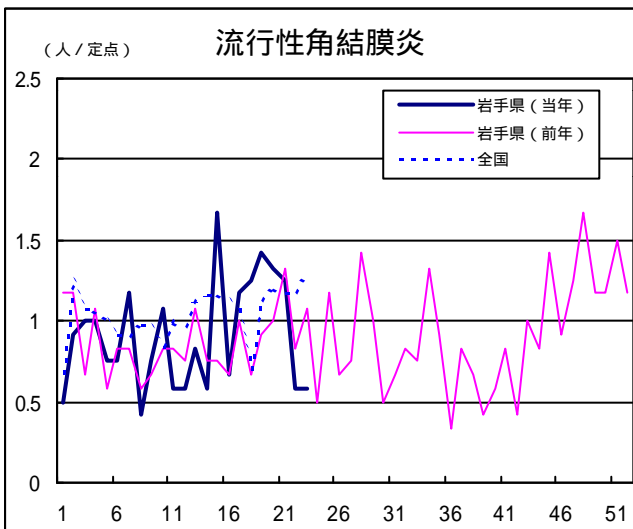
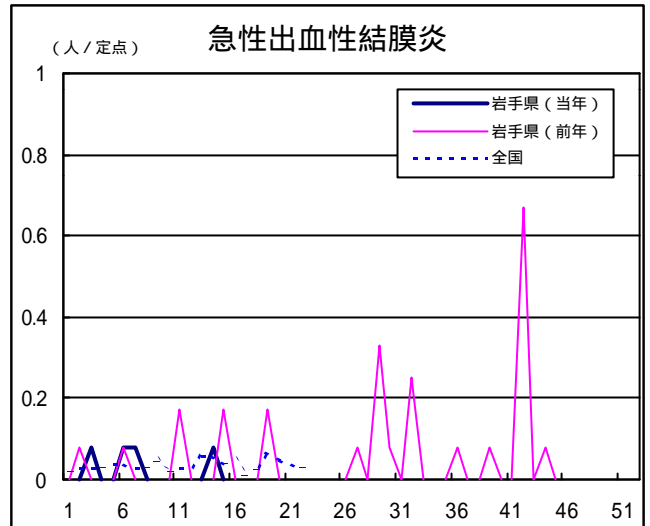
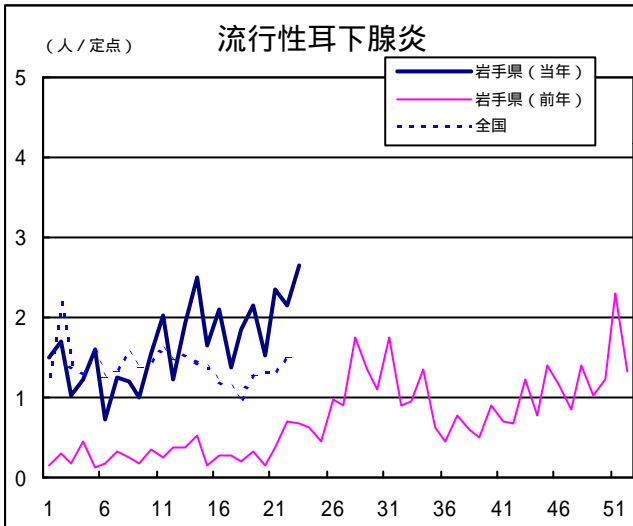
お寄せいただいたご質問につきましては、この欄でお答えします。

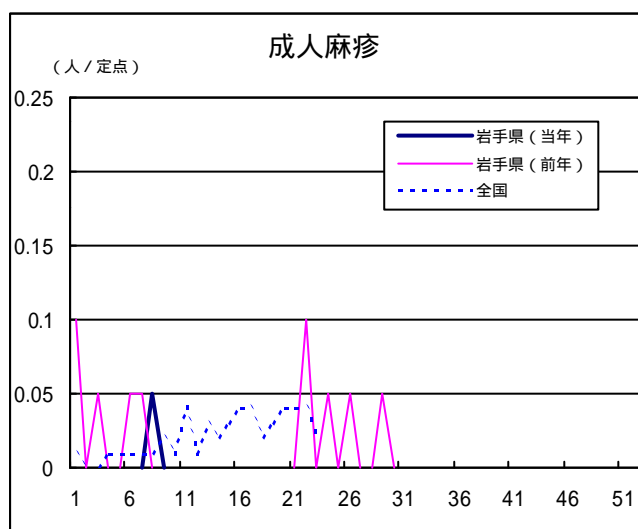
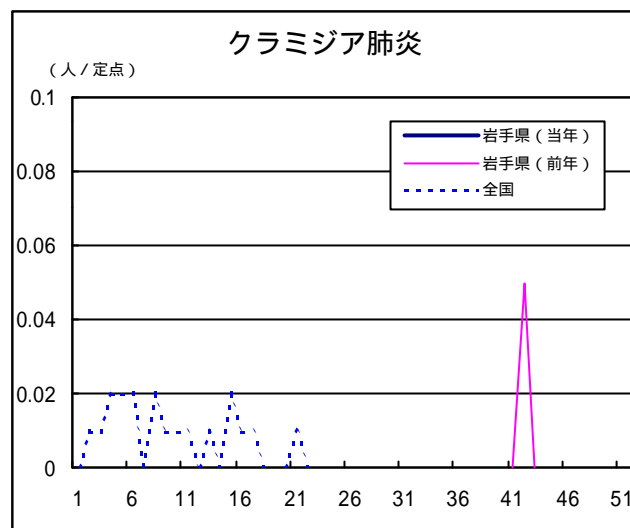
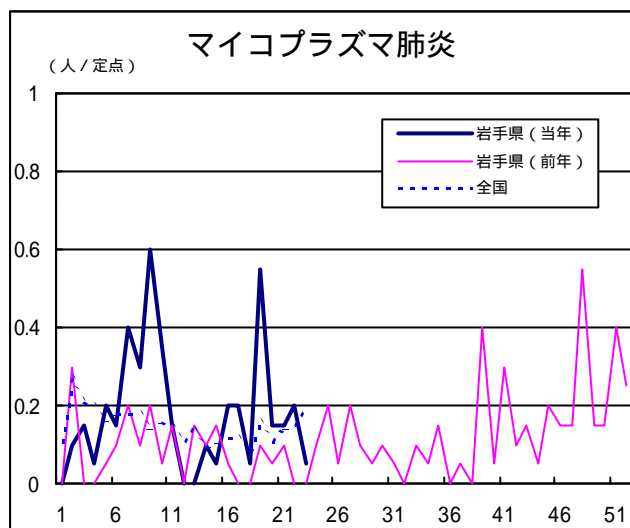
医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。
岩手県結核・感染症情報センター（岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
E-mail : CC0019@pref.iwate.jp

疾病別グラフ（定点あたり患者数の推移）









定点医療機関の数

地区	インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点
岩手県	62	38	12	20
盛岡	17	11	3	5
花巻	5	3	1	2
北上	5	3	1	2
水沢	7	4	1	2
一関	7	4	1	2
大船渡	5	3	1	1
釜石	5	3	1	2
宮古	5	3	1	1
久慈	3	2	1	1
二戸	3	2	1	2

岩手県感染症週報 平成14年第23週 平成14年6月14日発行
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会
 発行：岩手県環境保健研究センター
 岩手県保健福祉部保健衛生課
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター
 （岩手県環境保健研究センター保健科学部内）
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667
 E-mail：CC0019@pref.iwate.jp
 URL：http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/
 <岩手県結核・感染症情報センター>
 http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/
 <岩手県保健福祉部保健衛生課>